

令和元年（2019年）度 第10回日本科学教育学会研究会（東海支部開催）プログラム

[テーマ] これからの人材教育を考える科学教育

[日時] 令和2年（2020年）6月20日（土）

[会場] オンライン開催（試行）

[日程]

- 9:00～10:00 受付（発表者接続確認テスト）
- 10:00～10:10 開会
- 10:20～11:00 研究発表・午前の部前半（第1会場・第2会場同時開催）
- 11:00～11:10 休憩
- 11:10～12:10 研究発表・午前の部後半（第1会場・第2会場同時開催）
- 12:10～13:10 昼食
- 13:10～13:50 研究発表・午後の部前半（第1会場・第2会場同時開催）
- 13:50～14:00 休憩
- 14:00～15:00 研究発表・午後の部後半（第1会場・第2会場同時開催）
- 15:00 終了

※1 研究発表あたりの持ち時間は年会の一般研究発表に倣い20分（発表15分、質疑5分）です。

[研究発表・午前の部・第1会場]

座長 寺田光宏（岐阜聖徳学園大学）

- A01 10:20～10:40 高等学校物理「電気と磁気」單元におけるコンデンサー教材の開発
○新鶴田道也（愛知教育大学大学院），大久保博和（愛知教育大学大学院），
岩山勉（愛知教育大学）
- A02 10:40～11:00 ヒトの声を題材とした音と音色の物理教材
○猪本修（兵庫教育大学），大村優華（兵庫教育大学）
- A03 11:10～11:30 中学校理科におけるレリバンスに基づいた文脈的アプローチ教材の開発と
評価—胡麻塩と地域企業に注目して—
○寺田光宏（岐阜聖徳学園大学），山口健三（元岐阜聖徳学園大学）
- A04 11:30～11:50 中学校理科における異なる單元の内容を架橋する概念を活かした指導—飽
和水溶液と飽和水蒸気量に注目して—
○藤井史弥（高山市立丹生川中学校），寺田光宏（岐阜聖徳学園大学）
- A05 11:50～12:10 分子構造 ICT 教材開発を志向したナトリウムフェノキシド類結晶構造の文
献調査
○野口大介（長崎大学）

[研究発表・午前の部・第2会場]

座長 萱野貴広（静岡大学）

- B01 10:20～10:40 諸感覚を働かせる姿に見られる自然理解の表現
○岩本哲也（大阪市立味原小学校），溝邊和成（兵庫教育大学），流田絵美（学

- 校法人大宮学園大宮幼稚園), 平川晃基 (大阪市立古市小学校) 佐竹利仁 (大阪市立放出小学校), 坂田紘子 (大阪市立東桃谷小学校)
- B02 10:40~11:00 諸感覚を働かせた自然理解について~小学校中学年児童の果実観察より~
○坂田紘子 (大阪市立東桃谷小学校), 溝邊和成 (兵庫教育大学), 岩本哲也 (大阪市立味原小学校), 流田絵美 (学校法人大宮学園大宮幼稚園), 平川晃基 (大阪市立古市小学校) 佐竹利仁 (大阪市立放出小学校)
- B03 11:10~11:30 諸感覚を働かせた自然:水のとらえ方~視覚に焦点づけた児童調査より~
○佐竹利仁 (大阪市立放出小学校), 溝邊和成 (兵庫教育大学), 岩本哲也 (大阪市立味原小学校), 流田絵美 (学校法人大宮学園大宮幼稚園), 平川晃基 (大阪市立古市小学校), 坂田紘子 (大阪市立東桃谷小学校)

[研究発表・午後の部・第1会場]

- 座長 熊野善介 (静岡大学創造科学技術大学院)
- A06 13:10~13:30 初等教育における理系教科に関する横断的な学びの地域教育史研究
○荒谷航平 (静岡大学大学院博士課程教育学研究科), 郡司賀透 (静岡大学学術院教育学領域)
- A07 13:30~13:50 ドイツ科学教育におけるプロジェクト授業の理論と実践(Ⅱ)~授業論を中心に~
○大川翔平 (静岡県立沼津商業高等学校)
- A08 14:00~14:20 賞味期限の切れた対数教育
○渡辺信 (生涯学習数学研究所)
- A09 14:20~14:40 市民にとって必要な数学の教養ーコロナウイルスのデータをいかに読んでいるかー
○垣花京子 (筑波学院大学), 渡辺信 (生涯学習数学研究所), 青木孝子 (東海大学)
- A10 14:40~15:00 新領域「データの活用」における統計的データの読解力を育成するための教材についてのー考察ー新型コロナウイルス関連のデータを活用した小・中・高等学校の教材作成を通してー
○榎誠司 (東京情報大学), 中野博幸 (上越教育大学), 堀田龍也 (東北大学)

[研究発表・午後の部・第2会場]

- 座長 山本高広 (静岡大学学術院教育学領域)
- B04 13:10~13:30 教育実習における授業体験を実践知に変える試みー理科の授業を通してー
○小林俊行 (東海大学)
- B05 13:30~13:50 セントラルドグマに関する体験型教材の開発と効果の検証
○太田明希那 (東海大学海洋学部), 坂田明穂 (東海大学海洋学部), 小林俊行 (東海大学)
- B06 14:00~14:20 三重県鳥羽市における海洋教育プログラムの開発
○橋爪勇樹 (三重県鳥羽市立長岡中学校), 前田令子 (三重県鳥羽市立鳥羽東中学校), 里中拓馬 (三重県鳥羽市立鳥羽東中学校), 佐藤達也 (Zakko CLUB),

小西伴尚（三重中学校・高等学校），荻原彰（三重大学教育学部）

B07 14:20～14:40 学校現場におけるアオガンピ栽培

○岡本牧子（琉球大学）

B08 14:40～15:00 インターネット生中継を利用したアフリカツメガエル発生過程の遠隔観察
の設計と実践～誰もが参加できる実習を目指して～

○倉田智子（自然科学研究機構 基礎生物学研究所 広報室）